Devcon PLEXUS

Flexane 80L
テクニカルデータシート（TDS）

フレクサン80L

作成日	2009/5/29
最新改訂日	2017/5/9
文書番号	QO02-215805

ベルトコンベアー、ゴムホースなどゴム製品の補修や、ポンプ、タンク、シュート等の内面保護ライニング、ショックパッド、バンパー、クッションの製作、機械装置等の振動や騒音防止装置等に適しており、硬化後は引っぱり及び引き裂きの大きな耐摩耗性に優れたゴム弾性体になります。

1. 特長

- □ 粘度が低く、刷毛による薄塗りが可能。
- □ 引張り及び引き裂き強度が強い。
- □ 収縮率が非常に少ない。
- □ 耐摩耗性がある。（衝撃摩耗に効果有り）

2. 主な用途

- □ ゴムロールの製作又は修理。
- □ ベルトコンベアー、ゴムホース等ゴム製品の現場補修。
- □ ﾎﾟﾝﾌﾟ、ﾀﾝｸ、ｼｭｰﾄ、遠心分離機、ﾊﾟｰﾂﾌｨｰﾀﾞｰ等の内面保護ﾗｲﾆﾝｸﾞ。
- □ ショックパッド、バンパー、クッションの製作。
- □ 機械装置等の振動や騒音防止。

3. 適用材質

●塗布可能な材質●

ゴム　金属全般　コンクリート　木材　石材

▲注意を要する材質▲

シリコンゴム　フッ素ゴム

4. 物理的情報

□ 性状

色調（混合後）	混合比（重量/容積）
黒色	10 :3 ／ ―

□ 特性一覧

項目		単位	
外観	混合後	―	液
可使時間	25℃於	分	30
硬化時間	25℃於	時間	16
耐熱温度	―	℃	80(Dry)/50(Wet)
比重	ASTM D792	―	1.0
伸び率	―	%	650
引張強さ	ASTM D638	MPa	14
引き裂き強さ	―	N/mm	44
硬さ	ショアーA	―	87
収縮率	ASTM D2566	%	0.18
絶縁破壊強さ	ASDM D149	kV/mm	13.8

※　このデータは、全て弊社の研究室にて測定を行い、参考値として掲載したものであり、保証値ではありません。

5. 商品情報

□ 荷姿

商品番号	Stock No.	容量（容積）	塗布可能面積（1mm厚）
DV15800	16900	0.45kg（0.45ℓ）	0.45/㎡セット

□ 重量

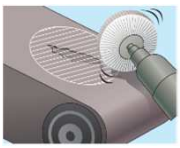
主剤	硬化剤
349g	105g

□ 法規制

	消防法	有機則
主剤	第4類第4石油類	該当せず
硬化剤	第4類第3石油類（非水溶性液体）	該当せず

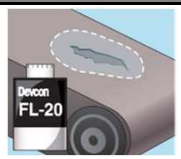
6. ベルトコンベアーの基本的な補修方法

1）下地処理

研磨	脱脂処理
 補修箇所とその周辺を、ショット・ブラスト又は目の粗い研磨工具(ヤスリ、#40サンドペーパー等)で粗く研磨します。研磨後は速やかに脱脂処理を行います。	油やその他異物はたいてい表面下に染み込んでいるので、アセトン、MEK(メチルエチルケトン)など揮発性の高い溶剤を用いて脱脂処理を行って下さい。

※脱脂溶剤の販売は行っておりません。

2）プライマー塗布

塗布
 フレクサンでの補修効果を高めるために、接着を強力にするフレクサン専用プライマー(FL-20)を、補修部分周辺から10～20cm広めに薄く(膜厚0.1～0.2mm位)塗り、室温で15～30分放置して乾燥させます。 ※プライマーの塗布は、脱脂処理後すぐに行って下さい。 ※※ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱｰ以外の補修で、下地が金属の場合は、プライマーはFL-10を使用して下さい。

3）計量・混合

計量	混合
主剤と硬化剤を混合比率(重量比)に従って正確に秤で計量します。 ※1 本説明書やカタログには容積比が表示してありますが、計量誤差が生じやすく、硬化不良や物性発現不足の原因となりますので、なるべく秤を用いて重量比で計量して下さい。 ※2 硬化剤の黒色顔料が沈降している場合があるので、ご使用前に軽く振って下さい。	付属の容器又はポリエチレン等のプラスチック容器に入れ、パテナイフ等で十分に混合します。

4）塗布

塗布
※補修部分は、ベルトの表面から少なくとも3mm以上盛り上げて塗布。 フレクサンを混合・攪拌後、補修部分の周辺(プライマーを塗布した面の上)に塗布していきます。塗布したフレクサンは"凹凸をつけず、薄くのばす"ようにして、滑らかに仕上げ、ベルトと水平になるようにします。

※ フィーダーボールなどの防音ライニング加工

フレクサンの優れた性質"弾性・耐衝撃性"
フレクサンの優れた性質の一つに"弾性"があります。また、製造プラントのフィーダーボール、そしてセメント、石炭、鉱物プラント等のシュート部やサイクロンのような装置で要求される"耐衝撃性"をも兼ね備えております。ライニングにおいては良い接着力を得るためのプライマーの塗布と共に適切な厚みをつけることが重要です。

7. 使用上の注意

- □ 火気厳禁を励行して下さい。
- □ 皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。
- □ 蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。
- □ 夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に充分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。
- □ 一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。
- □ 可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。
- □ 食品等に直接触れる場合は、硬化後、接触面に温水及びアルコールによる洗浄を実施して下さい。
- □ 使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。
- □ 廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。
- □ その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造・販売元
株式会社 ITW パフォーマンスポリマーズ＆フルイズ ジャパン
● 本社　〒564-0053　大阪府吹田市江の木町30-32　TEL:06-6330-7118㈹　FAX:06-6330-7083

□ 技術サービスフリーダイヤル　0120-03-4880